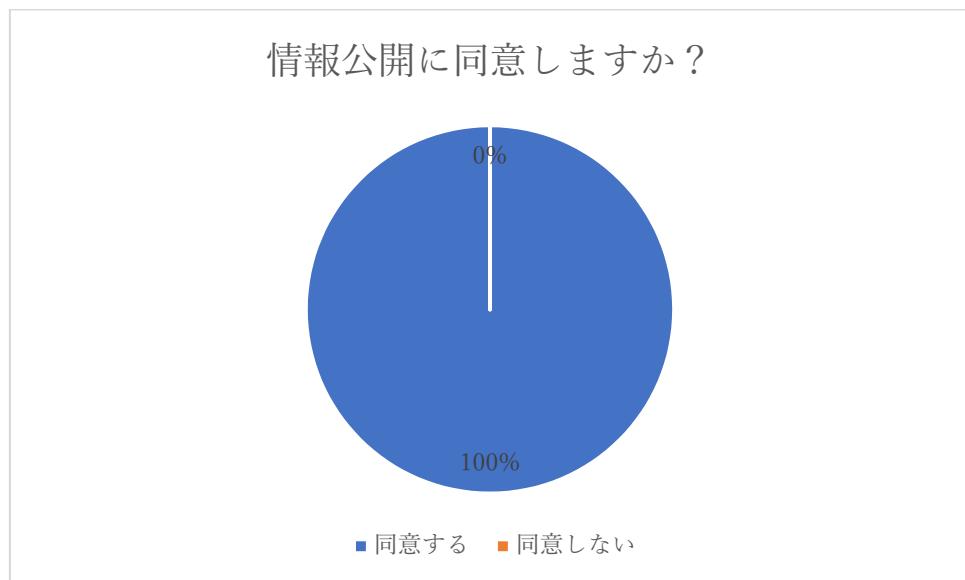


卒業生キャリアアンケート集計結果

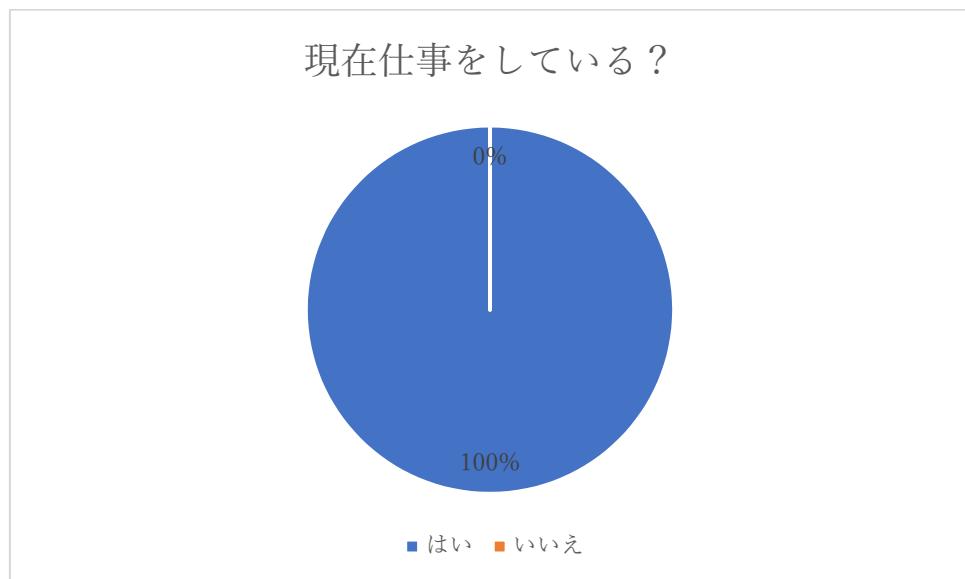
○個人を特定できる情報を除く回答の公表に 同意する。 同意しない。



問1. 氏名・卒業年度（若しくは学籍番号）

個人情報のため省略

問2. 現在仕事をしている。 はい いいえ→問4へ進んでください。



問3. 現在の勤務先について記入してください。

個人情報のため省略

問4. 現在進学している。

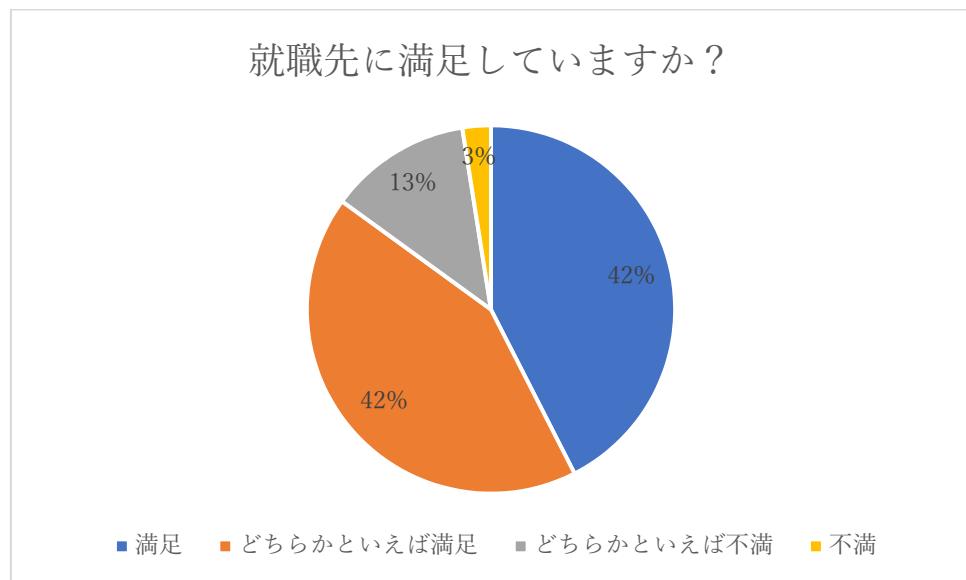
該当者なし

問5. 現在の進学先について記入してください

該当者なし

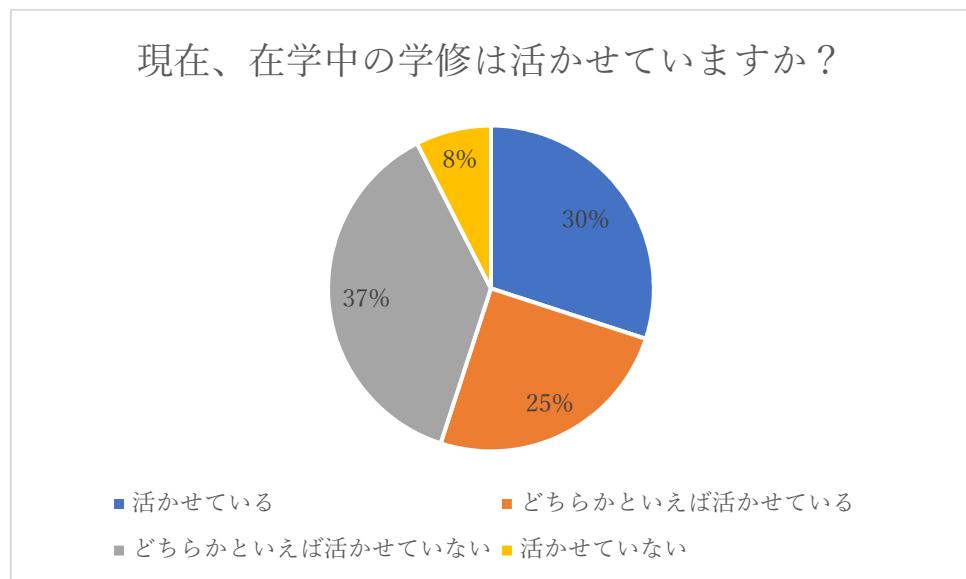
問6. 就職先若しくは進学先に満足していますか。

満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満



問7. 現在、在学中の学修は活かせていますか。

活かせている。 どちらかといえば活かせている。
どちらかといえば活かせていない。 活かせていない。

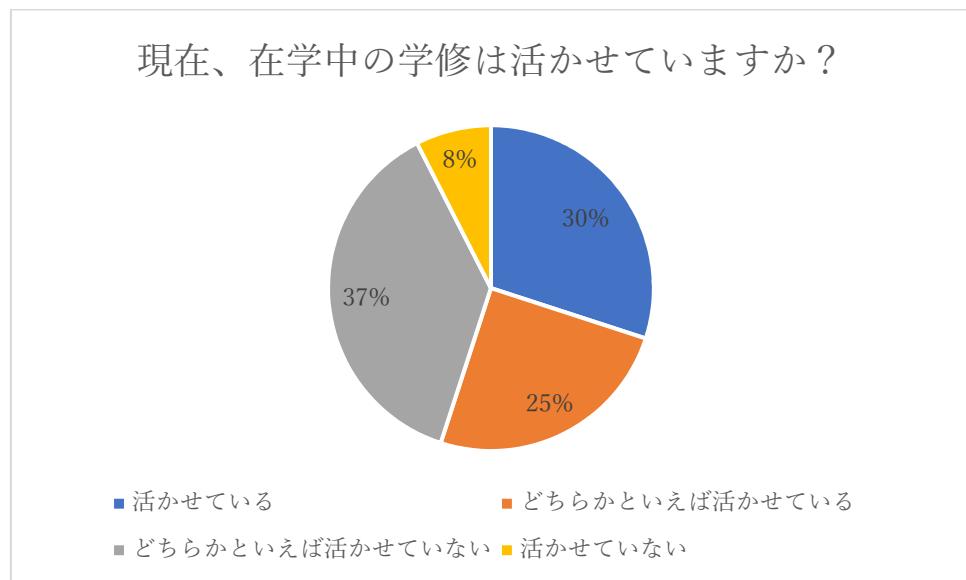


問8. 「活かせている」、「どちらかといえば活かせている」と回答の場合、科目名若しくは具体的な活動を記入してください。

- ・ゼミでの文章の書き方、発表の仕方、サークルでの自分たちで考える行う練習やイベント、キャリア支援でのコミュニケーション練習、自己分析
- ・英語やパソコンのスキル（Excel や PowerPoint）等。
- ・経済知識やレポートによる文章構成等
- ・C 言語、Java
- ・EXCEL のマクロ、AI に対しての理解
- ・エクセルを使った授業、関数などの授業
- ・キャリア支援課の講義です。マナーから言葉遣いなど社会人としての基本的な部分での学びは社会に出てから活かせています。具体的な活動と言わると何とも言えないですが学んだことは多かったと思います。
- ・ゼミや授業での演習を通じたコミュニケーション
- ・パソコンを利用した仕事のため、ワード・エクセル・パワーポイントの利用など役に立っている。エクセルについては、関数など簡単なものを勉強していたため、資料作成に役立った。また、就職支援課での就職活動の講座が、社会人としてのマナーの勉強に役立っている。
- ・会計学、経営学、情報リテラシー、就活時代の他社情報
- ・業務内において、パソコンを使う際、効率化のためプログラムを組むことが何回かあった。その点において在学中の学修が活かされていると思える。
- ・情報システムに触れ、様々なシステムを利活用できたこと。基礎的な PC スキルが活きています。
- ・情報基本処理(システム学科必修のパソコン実習)
- ・情報検索、MOS 演習、ゼミ活動等
- ・情報処理演習、キャリア開発
- ・人との関わり方、接し方
- ・卒業研究

問9．現在、在学中のキャリア支援は活かせていますか。

- 活かせている。 どちらかといえば活かせている。
どちらかといえば活かせていない。 活かせていない。



問10．在学生に伝えたいこと（修学・就業の心構えなど）があればご記入ください。

- 自己投資をして様々な経験をしておくこと。多くの社会人と関わる機会を設けると良いと思います。社会に出てから報連相の大切さを実感しますので、誰とでもコミュニケーションを取ることを心掛けておくといいと思います。
- 自分の指針となるものを考えておくと良いと思います。
- 就活するときは自分にも企業にも嘘をつかないこと。自分で選んだ企業だとしても働いていれば嫌なところや不満が出てくるのは仕方ないので、どういう仕事内容や仕事環境なら乗り越えられるかを考えておくといいとおもいます！
- 自分の想いと会社の想いが共感できるところを選ぶと長続きすると思います。そのためにもインターンシップや企業説明会など企業調べをたくさんしてみてください。
- 内定をもらったところは縁を感じてほしい。逆に内定をもらえなかったところは縁がなかったと思ってほしい。志望していたり、1社目の結果が悪いと四んでしまうが就活はそんな時間はありません。縁がなかったと考えなければ引きずります。その気持ちは他の面接で絶対に出ます。気を強く持つように、念じるように自分に言い聞かせてください。こんなにたくさんの企業の人と話せるチャンスはこれから的人生2度とありません。就活は就職先を見つけることが前提ですが、人生の先輩たちからいろんな話が聞ける場です。どんどん質問して話を聞いて自分を磨けるチャンスです。これが就活にも必ず役に

立ちます。話す楽しさを感じてみてください。

- ・敬意、気遣い、心遣いを大切に、謙虚な心で仕事をすることが大切です。
- ・大学生だから出来る活動や経験をたくさんして欲しいです。
- ・就職活動は長いので日々の息抜きとスケジュール管理を大切に！合説や企業訪問だけでは会社の情報が足りないと思うかもしれません。そんなときはキャリア支援課の本棚にある先輩方の過去の実績を見てください。宝の山です。また気軽にOB・OGに連絡を取りましょう。協力は惜しみません。何でも相談してください。健闘を願います
- ・昨今売り手市場であり、複数内定をもらう学生が多くいますが、就職氷河期に就職した自分にとっては複数内定をもらうことはありませんでした。現在人事課を経験していますが、今の(日本全体)学生は少し甘い部分が見受けられます。土日休みが欲しい。残業はしたくない。自分のやりたい仕事がしたいなど弊社の若手社員もそのようなことを発言していますが、甘いと感じます。体を犠牲にしてまで、働く必要はありませんが、お金をもらうということは、それ相応の仕事をしなければなりません。嫌な仕事もたくさんあるかと思います。しかし、生活をする上で、お金をもらうということは必要不可欠なものです。仕事は楽ではありません。しかし、いかにその仕事を楽しく、自分でクリエイトしていくかは学生の皆さんの考え方次第で変わります。自らどのような仕事をしたいか考え、行動することで、視野が広くなり、自分の将来が明るいものになると考えます。是非、いろいろな企業を見て調べ体験(インターンシップ)してください。
- ・11. キャリア支援課まだ整っていない時代でした。就業について：業界ではなく、社風をよく調べてからアプローチしてください。心構えについて：現実が正解です。世の中がおかしいと言っても仕方がないので、変化に対応しながら社会でサバイバルしてください。
- ・アルバイトで人とコミュニケーションをとることをやっておいて良かったと思います。大人と話す機会は意外とないので、在学中に教授やたくさんの大人とコミュニケーションを取ってください。
- ・社会に出てから学ぶことも多いので、学ぶ姿勢を忘れずに。
- ・業種、職種問わず色々な企業のことを知った方が良いです。視野を広げることはとても大切だと入社して実感しました。
- ・ルールや約束を守るということを日常生活から心掛け、是非他人から信頼される人になって下さい。友達との約束、レポートの提出等、一つ一つは小さい事でも必ず守る。やむを得ず難しい場合はきちんと事前に報告をする。当たり前のことを当たり前にできる

ような人は魅力的です。一度きりの新卒、後悔のないように頑張って下さい。

- ・大学の学問に対する姿勢がそのまま社会人としての態度になると思って、頑張ってください。
- ・毎日講義やアルバイト、課外活動等で忙しい日々をお過ごしかと思います。お疲れ様です。色々嫌なこともあるでしょうが、それを含めて楽しい大学生活だったと胸を張って言えるよう、残りの時間を過ごしてみるのも良いかもしれません。きっとそのことが、社会に出てからどんな形にせよ生きてくるんだと私は思っております。大変なご時世ですが、逆に他の年代には経験できない学生時代を生きているとも言えますので、是非後悔のないよう楽しんでどんどん学んでいってください！応援しております！
- ・在学中は何を仕事にしたらいいのかと言うことを考えて就活して、就職後はただ黙々とその仕事を全うしてました。いろんな職種を経た今感じることは何を仕事にするのかではなく、どんなライフスタイルを送りたいのかを考えてそれに合わせて仕事を選んだ方がいいと思います。今僕は、夜働いて仕事外の時間に自分の仕事を持っています。側から見たら忙しいと思われますが、自分にとってこの働き方が1番自分に合っていて、叶えたいライフスタイルを実現するために必要なことと思ってやっています！ライフスタイルとか将来とかなかなか考えつかないこともあるかもしれません、ぜひ色々考えてみてください！”
- ・就活は運、結局学生であっても社会人であっても、入って仕事をするまでは企業のこと はわからない。
- ・学生の時に自分の好きな事をとことんやるべきだと思います。
- ・キャリア支援課に顔を出して相談し、指導を受け真摯に取り組むことが大事だと思います。あとは就職希望先の企業・同業他社の情報収集や、マナー講座などは社会人になってからも役にたちますので積極的に行動してみてください。
- ・学生時代やりたいと思ったことは全てやるべき！その時の知見がのちのち必ず役に立ちます。遊ぶにしても学ぶにしても多くの事を経験してください。働くことは大変ですが、ふとしたところで学生時代の経験が役に立つことがあります。
- ・感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください！
- ・何事も経験が全てだと思いますので、興味がある分野や気になることなど、恐れず積極的にチャレンジしてみて下さい。必ず自分の力となります！
- ・興味を持ったら何でもチャレンジしましょう。成功体験を得ることは、自分の力を付け

る一番の近道です。